

2013 オール東京 U16 九州遠征 報告

オール東京 U16 監督 宮崎 和哉

各加盟校におかれましては、選手派遣にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。
おかげさまで今年度も大変有意義なツアーになりました。以下、オール東京 U16 九州遠征についてご報告いたします。

12月14～15日の九州遠征に際し、11月23日に成蹊高校にてセレクション練習会を行い30名の遠征スコッドを選出しました。今回は練習会に参加した選手の中からのみの選出とし、ケガ等で辞退した選手からの選考は除外しました。直前2回の練習会では、本郷高校にてディフェンスの落とし込みとアタックにおける継続に重点をおいた練習をしチームビジョンの共有を行いました。選手諸君は意欲的かつ高い集中力で各セッションをこなし有意義な練習会を行う事ができました。

練習会そのままの勢いで九州に乗り込み、大分、宮崎、熊本を圧倒、国体でもターゲットとなる福岡には接戦をものにする粘り強さを発揮し1トライ差の勝利、長崎には接点で圧力をかけテンポを出さず完勝し、5試合すべてに勝利する事ができました。コンバインドチームという毎回難しいチーム作りの中で、選手たちが本当によくコミュニケーションをとり戦ってくれたことが結果とともに今遠征一番の成果だと思います。

この世代でレベルの高い九州のチームと戦い代表選手としての経験を積むことで、選手が大きく成長し東京都全体の強化につながるよう今後も継続していくべき遠征であると強く感じました。練習会等で施設を使用させて頂いた成蹊高校、本郷高校、また、今遠征のための費用など支援していただいた東京都体育協会をはじめ関係機関に改めて感謝申し上げご報告とさせていただきます。